

宇陀市平成榛原子供のもり公園民間活力活用事業に係る
パートナー事業者公募の審査結果

令和5年11月

宇陀市平成榛原子供のもり公園民間活力活用事業
パートナー事業者選定委員会

宇陀市平成榛原子供のもり公園民間活力活用事業に係る パートナー事業者公募の審査結果

1. 審査講評

宇陀市平成榛原子供のもり公園民間活力活用事業（以下、本事業）は、諸所の課題を有する「宇陀市平成榛原子供のもり公園」において、公園等の施設運営やサービス提供に係るノウハウを有する民間事業者とのパートナーシップにより、計画段階から公園の整備、及び管理運営までの幅広い事業段階における連携により、魅力的な公園へのリニューアルを図ることで、公園のサービス水準の向上や、利用者数や利用者層の拡大、持続可能な公園の経営等の達成をめざすものです。

今回、参加いただいた２者（有限会社リブハート（A者）、平川商事株式会社（B者））について、審査を行ったところ、両者ともに市が求める水準のノウハウを有するものであると評価いたしました。

また、提案内容についても、自社のノウハウを活かした魅力的な提案でありました。

A者については、“E-PARK”というコンセプトを軸に、公園が有する魅力を活かし、新たな集客を視野に入れつつも、市民を中心とした従来の公園利用との共存を図ろうとする姿勢に好感を抱きました。また、施設整備計画や管理運営計画の実現性が高い点や、プレゼンテーションから伝わる担当者の高いコミュニケーション能力や意欲などが優れていると評価しました。

さらに、ソフト事業に係る提案が充実しており、これらによる収益の公園への還元が期待されるものでありましたが、B者に比して、初期投資によりもたらされる公園リニューアルの効果がやや小さい印象でありました。

B者については、“オーガニックパーク”というコンセプトが宇陀市のまちづくりの方向性に合致しているとともに、これを実現するために計画段階から官民連携によって施設整備を実現するプロセスが公園に大きな変化をもたらすのではないかといった期待感を生むものであったことを高く評価しました。また、実施体制や事業実績についても、非常に信頼に足るものであると評価しました。

一方、多額の行政投資が見込まれている点や有料施設の規模や価格の設定が必ずしも公共の福祉の増進につながらない恐れがある点などについては、慎重な検討が必要であると考えられます。

両者の提案は、甲乙付け難いものであり、両者の得点についても僅差となりましたが、選定委員会としては、結果、より高得点を得たB者を最優秀事業者として選定しました。

宇陀市においては、当該審査の結果、及び市の財政状況等を踏まえ、熟慮の上、パートナー協定を締結する者を決定していただきたく存じます。また、パートナー協定を締結される民間事業者におかれましては、宇陀市との詳細協議において、ご提案いただいた内容をより発展させ、魅力的な公園づくりを推進いただくことを大いに期待して、本委員会の意見といたします。

宇陀市平成榛原子供のもり公園民間活力活用事業に係る
パートナー事業者選定委員会

2. 審査の経緯

①スケジュール

以下のスケジュールで、提出された書類の審査、プレゼンテーション・ヒアリング審査を行いました。

実施事項	実施日
参加申込書類の提出	令和5年7月18日（火） ～令和5年8月3日（木）午後5時まで
公募提案等関係書類の提出	令和5年8月25日（金） ～令和5年10月12日（木）午後5時まで
プレゼンテーション・ヒアリング審査	令和5年11月8日（水）
選定委員会	令和5年11月8日（水）

②応募状況

以下、2者からの提案書の応募を受け付けました。

- ・有限会社リブハート（A者）
- ・平川商事株式会社（B者）

③選定委員会

宇陀市平成榛原子供のもり公園民間活力活用事業に係るパートナー事業者選定委員会（以下、選定委員会という。）は、学識者等外部委員3名、市内部委員2名で構成し、議論及び審査を行いました。

④プレゼンテーション・ヒアリング審査

日時：令和5年11月8日（水）13：30～17：30

場所：宇陀市役所

出席者：選定委員5名、事務局（公園課）、支援業務受託事業者

内容：プレゼンテーション30分、ヒアリング30分

A者 14：00～15：00 B者 15：15～16：15

⑤審査結果

プレゼンテーション・ヒアリング審査の結果、応募各者の得点は下表の通りとなりました。

これを踏まえ、平川商事株式会社（B者）を最優秀事業者として選定するとともに、有限会社リブハート（A者）を次点事業者として選定しました。

社名	得点
A者	70.2
B者	71.4